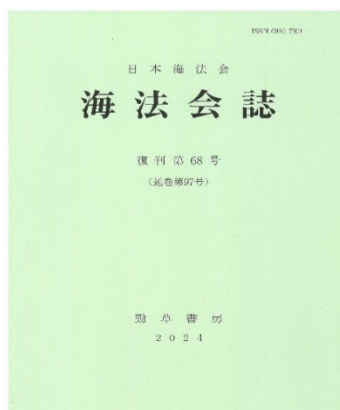


## 令和6年度補助事業の概要 (公益財団法人 日本海法会)

### 海法に関する調査研究事業

日本海法会は、万国海法会の会員である国内海法会として、万国海法会等の国際機関や各国海法会と連携してその目的の遂行に当たっている。

本年度は、海法をめぐる国内外の最新動向、海法の理論と実務を探求し、その成果を海法会誌を通して発表するとともに、スウェーデン・ヨーテボリ市において2024年5月22日から5月24日まで開催された万国海法会ヨーテボリ・コロキウムに参加し、国際作業部会、常設委員会等に出席した。



#### ○特集 万国海法会ヨーテボリ・コロキウム

- ・ヨーテボリ・コロキウムの概要
- ・海上保険
- ・海上物品運送法統一100周年
- ・海上物品運送の将来
- ・国際海事法における新たな課題
- ・海事法の25の一般原則 Lex Maritima ヨーテボリ・ドラフト 他

### 万国海法会ヨーテボリ・コロキウム

開催場所：クラリオン・ホテル・ポストル

#### ○国際作業部会、常設委員会

開催日：2024年5月22日

内容：裁判上の売買、極域航行、ロッテルダム・ルールズ批准常設委員会、海上保険常設委員会、海賊、海上暴力及び詐欺行為、レックス・マリティマ、衝突条約、脱炭素、浮体式オフショア再生可能エネルギー施設、自動運航船国際作業部会が行われた。

#### ○セッションの開催

開催日：2024年5月23日

内容：第一会場では、「海上物品運送の将来」、「海事法の25の一般原則」、「自動運航船」の各セッションが行われ、第二会場では、「国際海事法の新たな課題」、「浮体式オフショア再生可能エネルギー施設：法統一求める背景」、「海法における脱炭素化の取組み」の各セッションが行われた。

開催日：2024年5月24日

内容：第一会場では、「欧州法が海事分野に与える影響」、「Young CMI のセッション 紅海危機が海運及び国際貿易に対して持つ意味」の各セッションが行われ、第二会場では、「海難救助 LOF 救助契約は危機に瀕しているのか」、「船舶戦争保険 市場からの洞察」各セッションが行われた。

#### ○万国海法会2024年総会及び執行評議会

開催日：2024年5月24日午前中

議題等：財務・会員関係、今後の国際会議・総会・セミナー、役員を選任等

## Lack of Relevant Cargo Information as the Cause of Casualties

"Non-declaration or misdeclaration of dangerous goods in accordance with the IMDG Code, either inadvertent or deliberate, deprives ocean carriers, shipping companies and transport intermediaries of critical information that would otherwise allow them to arrange for proper handling and stowage, depending on the significant hazards that these shipments present. As such, non-declaration or misdeclaration leads to unsafe stowage and cargo segregation which dramatically increase the risk of fire, resulting in potential loss of life, damage to the environment and assets." (CCC 6/6/7)

